

一月二十四日

八時新宿、写真家中里人と待ち合わせ、指扇の家の撮影に立ち会う。十四時研究室戻り、小樽の平埜さん来室。家づくりの相談に乗る。何年も前からお便りをいただいている方でイヨイヨ建てる決心をしたようだ。十勝の現場と同じ時期にすすめられればいいのだが。これも断れない。今迄とは違う設計のすすめ方をしなければ、とてもこなせない仕事量になっているが、キッチンと一つ一つ手を抜かずにするしかない。似たようなモノを作り続ける気持ちは無いので、スタッフの教育をシステム化する必要がある。聖徳寺打合わせ後、十八時過三ノ輪の藤井さん宅訪問。四階建の住宅の打ち合わせ。二十三時過世田谷村に戻る。

一月二十五日 日曜日

六時過起床。八時五五分羽田発ANA一二三便で沖縄へ。

今十二時三〇分、宿泊先のグランド・オーシャン・ホテル近くの喫茶店でランチをとる。ホテル近くに昼間開いている食堂が無い。凄いカレーであった。物凄く甘いドロップとしたカレーであった。今日は幸先が悪い。十三時ホテル・チエックイン。研究室よりFAX受け取る。大宜味村にもポスターをE・MAILであらかじめ送ってもらう。十三時過国建コンサルタント課長・照屋君迎えに来て大宜味村へ。名護を経て大宜味村へ。海が寒々として美しい。十五時過大宜味村役場へ。東参事、北部広域組合スタ

ッフと打合わせ。沖縄サイドの意見を大幅に取り入れポスター原案修正。生命と共同体はポスターから消えた。ユイマール(相互扶助)地域経営、地域産業、村、生命、をサブタイトルにしようという事になった。やっぱり現場で顔を合わせて話し合うのは必須だな。十八時過迄打ち合わせ続く。夕方になると外は寒い。沖縄にも冬はあるのだ。風強し。名護の宮里という沖縄そば屋で夕食。五百円のソーキそば。これは美味。二〇時過那覇に戻る。二十一時ホテルで熱い風呂に入り、横になる。

一月二十六日

七時過起床。空は分厚い雲におおわれている。9階の窓下にはモノレールが走るのが見える。十時四十分JTA五二便で東京へ。しかし、今朝の朝食はまずかった。沖縄のファーストフードは良くない。規格化されたものは良くない。沖縄の伝統的な「食」には可能性があると思う。東京便は満員だった。十五時前研究室打ち合わせ。十六時過、高山夫妻来室。十九時人事小委員会。